

知る・体感する

東北 農泊



農泊に興味
があれば
どなたでも
参加可能



スタートアップ セミナー

東北の豊かな自然と、そこに育まれてきた農山漁村の豊かな暮らし。さまざまな体験を通じて、農山漁村の風土、食、歴史、文化、伝統などを体感出来る農泊は、新たな観光スタイルとして、また、地方と都市の交流促進による地域活性化策としても注目されています。地域の特性を活かし、旅行者も住民も豊かになれる農泊について知り、体感するセミナーです。

セミナー会場は、農泊を体感できる築170年の古民家宿「柚子のあぜ道 雨乞のかえる」です。
<http://www.yuzunoazemichi.jp/s>

【とき・ところ】

令和4年11月30日(水)

13:00~16:50

宮城県柴田郡柴田町入間田字下台26

柚子のあぜ道 雨乞のかえる

(会場参加またはオンライン参加の

いずれかをお選び下さい。)

■農泊とは・・・農山漁村において日本ならではの伝統的な生活体験と農村地域の人々との交流を楽しみ、農家民宿、古民家を活用した宿泊施設など、多様な宿泊手段により旅行者にその土地の魅力を味わってもらう「農山漁村滞在型旅行」を指します。

【基調講演】

地域の特性を活かす農泊の魅力

青木 辰司 氏

一般社団法人日本ファームステイ協会品質評価支援研究所所長
東洋大学名誉教授

【事例発表】

宮城県柴田町

(一社)かかしの一本足かえるのあぐら
嶋崎 康二 氏

秋田県北秋田市

マタギの宿 ORIYAMAKE

織山 英行 氏



東北農政局 農山漁村振興交付金(農泊推進対策)事業説明会

主催：農林水産省 東北農政局 農村振興部 農村計画課